

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和2年4月13日
発信課	子育て支援部子育て支援課
担当者	岸山 みなみ
連絡先	電 話 25-9847
	F A X 22-3275
	E-mail sesyonen@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 契約・入札 会議・説明会 その他
日 程	4月15日 ~ 5月18日
発表項目 (行事名)	「あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト」の募集について
概 要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>1 事業名 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト</p> <p>2 事業目的 子ども自身が夢や希望を持ち、多様な経験や学びの中で主体性を育むとともに、市民、団体、企業、行政が連携し、子どもの夢や希望を市民全体が支えるまちづくりに寄与することを目的としています。</p> <p>3 事業概要 子どもたちから、将来の夢を叶えるために「今チャレンジしてみたいこと」を募集し、発表・提案内容を審査の上、選考された企画に対して、実現に必要な支援や費用の助成を行います。</p> <p>4 募集対象 市内在住の中学1年生から中学3年生まで</p> <p>5 採用件数 大賞1件、奨励賞4件</p> <p>6 助成上限額 大賞50万円、奨励賞1件につき3万円(講師謝礼、旅費等)</p> <p>7 応募方法 各中学校を通じて募集チラシと応募用紙がすでに配付されていますので、「夢」と「今チャレンジしたいこと」を記入して、次の応募先まで郵送又は持参してください。なお、応募用紙については旭川市ホームページからダウンロードすることもできます。</p> <p>8 応募先 〒070-8525 旭川市7条通10丁目旭川市第二庁舎5階 旭川市子育て支援部子育て支援課青少年係 担当：岸山、宮野</p> <p>9 締 切 令和2年5月18日(月)</p> <p>10 審査方法 ・一次選考 担当課及び関係各課での書類審査(5件選定) ・二次選考会 『夢とチャレンジについて熱く語る発表会』でプレゼンテーションをしていただき、チャレンジの具体性や実現に向けた積極性などの観点から審査を行い、今年度の大賞1名及び奨励賞4名を決定します。 ※二次選考会は、6月14日(日)にイオンモール旭川駅前です予定</p> <p>11 問 合 せ 旭川市子育て支援部子育て支援課青少年係 TEL 0166-25-9847</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 1 募集チラシ 2 書き方のポイント(募集チラシ裏面) 3 応募用紙 4 R2事業概要 及び R1研修の概要
報道(取材)に当たってのお願い	案内については、市内の中学生全員に配付済みですが、保護者及び市民の方へ本事業を広く周知したいため、是非報道していただきますようお願いいたします。
備 考	昨年度は、DMAT(災害派遣医療チーム)の医師になる夢を持つ中学1年生がDMAT医師との対談や、被災地の見聞、宮城県多賀城高校で科学英語や防災に関する授業参加など、自分で考えたチャレンジを実現することができました。

《令和2年度》

あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

今、チャレンジしたい企画の実現を支援！

- ☆ 対 象：市内在住の中学1年生から3年生までの個人
- ☆ 採用件数：大賞 1件 奨励賞 4件
- ☆ 助成上限：大賞 50万円 奨励賞 1件につき3万円（※講師謝礼、旅費等）
- ☆ 選考方法：□一次選考(5月下旬)《書類審査(5件選定)》
□二次選考会(6月14日(日))《プレゼンテーション(各賞決定)》

◇ 応募方法 ◇ 『将来の夢』と『今、チャレンジしたいこと』を別紙の応募用紙に記入して、次の応募先へ郵送又は持参してください。

※ 持参される場合は、平日の午前8時45分から午後5時15分までの間にお越しください。

募集期間：令和2年4月15日(水)～5月18日(月)

【応募にあたって】

- ◆ 応募は一人1点のみで、夢とチャレンジは必ず1枚の応募用紙内(表面のみ)にまとめてください。
- ◆ 裏面の『書き方のポイント』を参考に、なるべく具体的に記入してください。
- ◆ 応募用紙は返却いたしませんので、御了承願います。
- ◆ 昨年度応募した方も再度応募できます。

【審査について】

- ◆ 審査は、実現したいチャレンジの具体性、客観的に見たときの企画実現の可能性、チャレンジ実現に向けた積極性や熱意などの観点から行います。
- ◆ 一次選考で選出された5名には、二次選考として、夢とチャレンジについてのプレゼンテーションをしていただき、大賞1名、奨励賞4名を決定いたします。

【実施スケジュール(予定)】

- 5月下旬 一次選考(書類審査5件選定)
- 6月14日(日) 二次選考会(大賞1名、奨励賞4名を決定)
- 7月から1月 各受賞者のチャレンジ研修実施
- 2月21日(日) 研修報告会



【応募・問合せ先】

〒070-8525 旭川市7条通10丁目 旭川市第二庁舎5階
旭川市子育て支援部子育て支援課青少年係(担当:岸山、宮野)
電話 0166-25-9847(直通) FAX 0166-22-3275

あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト応募用紙

◇ 書き方のポイント ◇

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

「〇〇になりたい」「△△を達成したい」「□□のような人になりたい」など、自分の将来の夢を書いてください。

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

将来の夢を叶えるために、今チャレンジしたいことを書いてください。ここに書かれていること（企画）の実現を支援します。

【書き方のポイント】

- ①いつ頃、どのような場所で、何をしたいのかを具体的に書きましょう。
- ②特定の人物（例：大谷翔平）に教えてほしいなどの場合には、それが将来の夢にどのようにつながっていくのか、自分にとってどうプラスになるのかをしっかりと書きましょう。
- ③企画の規模によって審査を行うものではありませんので、自分にとって何が必要かを考え、やりたいことを素直に書いてみましょう。

☆ チャレンジの実現に必要なと思うもの ☆

チャレンジを実現するために必要な「人、もの、お金」などを自分なりに考えたり、調べたりして書きましょう。

ふりがな	
名前	
学校・学年	中学校 年
住所	
電話番号	

【保護者同意確認欄】

左記の者が、「令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト」に応募することに同意します。

保護者氏名

印

《保護者の皆さまへ》

本事業に御応募いただくためには、保護者様の同意が必要です。事業の趣旨を御理解いただき、同意確認欄に御署名と捺印をお願いいたします。

自分の名前、学校・学年、住所、電話番号を書きましょう。二次選考に進出した方以外は、氏名の公表はいたしません。が、将来の夢とチャレンジの内容については記録集にまとめるほか、市のホームページでも紹介する予定です。

旭川市ホームページ「あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト」のページも参照ください。

ホーム > くらし > 子育て・学校教育 > 青少年 > 青少年健全育成活動 > あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/218/262/263/d063870.html>

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト
【応募用紙】

☆ 将来の夢 ☆

--

☆ 将来の夢を叶えるために、今チャレンジしてみたいこと ☆

--

☆ チャレンジの実現に必要なだと思うもの ☆

--

ふりがな	
名 前	
学校・学年	中学校 年
住 所	
電話番号	

【保護者同意確認欄】

左記の者が、「令和2年度 あさひかわっ子
☆夢応援プロジェクト」に応募することに同意
します。

保護者氏名

令和2年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

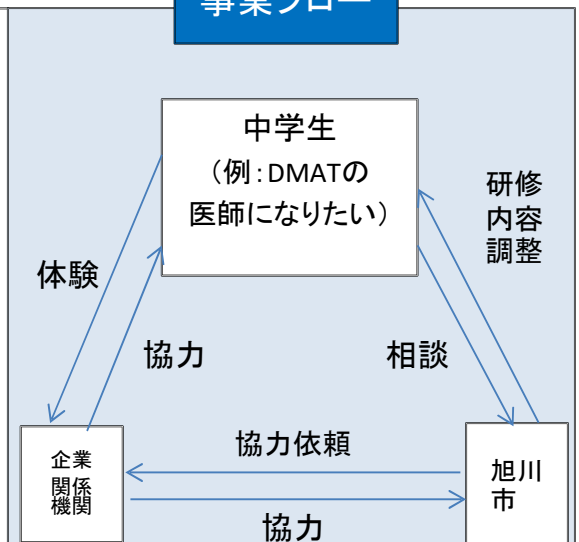
事業概要

- ・旭川市子ども条例では、子どもの主体性を身につけていくためには、子ども自身が夢や希望を持ち、多様な経験をすることが重要であると考え、市民、団体、企業、行政など市民全体で、子どもの夢や希望を応援するまちづくりを行うことを目的とする。
- ・子ども達から、将来に対する夢を叶えるために「今、チャレンジしてみたいこと」を募集し、発表・提案内容を審査の上、選考した企画に対し、必要な支援や費用を助成する。

事業内容

- 対象者 中学1年生～中学3年生
- 採用数 大賞1件、奨励賞4件
- 支援額上限 大賞50万円、奨励賞1件につき3万円(※講師謝礼、旅費等)
- 審査方法
 - 一次選考 書類審査(5件選定)
 - ※市関係各課及び担当課で実施
 - 二次選考 夢とチャレンジする企画について熱く語る発表会(大賞1件、奨励賞4件選定)
 - ※審査員(行政、有識者、地元経済人、青少年育成団体、学生団体)
- 研修方法
 - 【大賞】
受賞者から希望を聞き、研修先と研修内容について調整し、研修を実施する。研修実施に係る経費を上限額の範囲内で支出する。
 - 【奨励賞】
旭川市内や近郊の関係機関、企業及び団体の協力が得られる範囲内で、可能な研修を実施する。
- 研修報告
研修終了後、報告会を開催し、研修成果を広く周知する。
※大賞及び奨励賞受賞者が対象

事業フロー



スケジュール

- 4月15日 募集開始
- 5月下旬 一次選考(書類審査)
- 6月14日 二次選考※
(プレゼンテーション)
- 7月上旬 研修開始
- 1月下旬 研修終了
- 2月21日 研修報告会※
- 3月下旬 研修の記録集を作成,
各学校等へ配付

※予定

令和元年度 夢プロ研修の概要 ①

大賞 DMATの医師になりたい

(緑が丘中1年生女子)
DMATの医師になって
たくさんの命を救いたい。

※DMAT=災害派遣医療チーム

(協力企業・機関等)

- ・宮城県多賀城高校
- ・石巻赤十字病院
- ・旭川医科大学
- ・旭川赤十字病院
- ・東日本大震災津波伝承館
- ・仙台防災未来フォーラム
- ・南三陸まちあるき語り部
- ・陸前高田語り部
- ・石巻大震災まなびの案内

(研修内容)

- ・DMAT医師による特別講義・対談(旭川医科大学・旭川赤十字病院・石巻赤十字病院)
- ・救命救急センター長の特別講義(石巻赤十字病院)
- ・ドクターカーの見学(旭川医科大学)
- ・ドクターヘリ及び通信センターの見学(旭川赤十字病院)
- ・多賀城高校で科学英語や防災に関する授業参加
- ・東日本大震災津波伝承館及び仙台防災未来フォーラムの施設見学
- ・大規模地震災害実動訓練の参加
- ・被災地見聞(南三陸まちあるき語り部・陸前高田語り部・石巻大震災まなびの案内に参加)

(報告会)

- ・R2年2月の「まなびピアあさひかわ」で報告会を開催

令和元年度夢プロ研修の概要 ②

奨励賞1 プロバスケットボール選手になりたい

(六合中1年生女子)
プロバスケットボール選手からバスケを教えてほしい。

(協力企業・機関等)
・旭川藤星高校バスケ部
・富士通レッドウェーブ

(研修内容)
・藤星高校の練習に2回参加
・旭川出身のプロバスケットボール選手と質疑応答形式で対談

奨励賞2 自動車整備士になりたい

(北門中2年生男子)
F1やロードレースで活躍している自動車整備士に会ったり、レース用の車を見たい。

(協力企業・機関等)
・モダ石油メカ・ドック環状豊岡店
・(株)能澤自動車

(研修内容)
・自動車整備工場及びガソリンスタンドの見学
・整備に関する基礎知識の習得
・レース仕様車両の見学

奨励賞3 プロゲーマーになりたい

(神居中2年生男子)
プロゲーマーと対戦したり、大会に出たい。

(協力企業・機関等)
・リサイクルパソコンビーグル旭川豊岡店
・ライトニングワークス合同会社

(研修内容)
・ゲーミングパソコンの性能やメモリ増設方法等について知識習得
・プロゲーマーによる特別講義
・プロゲーマーと質疑応答形式で対談

奨励賞4 本関係の仕事に就きたい

(北門中1年生女子)
日本で発行されるすべての資料が保存されている国立国会図書館の見学をしてみたい。

(旭川市)
市内で可能な研修を希望するか聞き取りを実施

(結果)
本人から研修を希望しない旨の回答があったので、研修は実施しない。